

2015年11月11日

関係各位

これからの南山国際高等学校・中学校について

ご案内のように、2018年度より、本校は中学1年生の募集を中止し、2019年度末で中学校を閉校、2022年度末をもって高校を閉校することになりました。これに対して多くの方々から閉校を惜しみ、存続を願う声が寄せられています。ご期待に応えられないことを申し訳なく思いますとともに、本校の存在が社会に貢献できたことの証でもあると、受け止めております。そして、本校はこれからの7年間においても、社会に貢献し「人間の尊厳のために」という南山学園のモットーの実践を続けていくこととお約束いたします。

まず、存続している学年については、これまで通り年度途中での編入考査を実施し、編入生を受け入れてまいります。また、教育面においては、今まで以上に質の高い英語教育を柱とした少人数教育を行いながら、個別のニーズにも応えていくつもりです。小さな学校だからこそ、アットホームな環境の中で、生徒一人ひとりを細やかに見守り、個性豊かな国際人として育ててまいります。

いろいろご心配な点、ご不安な点もあるかと思いますが、学校見学(説明)も行いますので、大学への推薦制度など卒業後の進路等も含め、ご遠慮なくご相談ください。

南山国際中学校・高等学校

校長 リチャード・ジップル